

明源寺本堂写真新聞

平成二四年第三号

○ご動座法要と本堂大掃除

四月十五日（日）



四月十五日（日）、阿弥陀様のご動座法要
が厳粛に修行されました。思い起こせば、本
堂修復工事開始に先立ち、平成二二年十二月
八日報恩講修了後に、ご本尊阿弥陀様は輿
（こし）に乗られて仮本堂の書院にご動座さ
れました。実に、一年五ヶ月ぶりに修復なつ
た本堂にお戻りになりました。感
無量であります。

百名を超える門信徒の皆さんが、
お参りされている中、住職を先頭
に門徒総代が担ぐ輿（こし）に乗
られた阿弥陀様は、本堂外陣を
静々と進みます。上記の写真は、
今まさに阿弥陀様は本来の位置で
ある本堂内陣の宮殿（くうでん）
にご安置寸前の瞬間を撮影したも
の。

その後、参詣者全員にて「正信
偈」をお勤めました。そして、
住職・門徒総代より参詣の皆さん
に、本堂が一年間の工事を経て見
事に修復された事は、ひとえに明
源寺有縁の門信徒の皆様のお心に
両面に渡るご尽力・ご協力のお陰
であると心からの御礼を申し上げ
た事です。

尚、輿（こし）は、平成二二年
のご動座法要に際して、修復工事
を担当した金剛組さんが製作。そ

して、今回のご動座法要には、仏壇御センタ
ーさんが、漆（うるし）をかけていただいた
本格的な輿（こし）です。

●住職を先頭に、輿が本堂外陣に入堂。



●門徒総代が担ぐ輿が進みます。



実は、ご動座法要に先立ち、本堂大掃除が行われました。何しろ、本堂の本格的な大掃除は一年ぶり。地元の門信徒の女性の方にお願ひし、午前八時より実施されたもの。多忙の中で、八九名の皆さんが協力していただきました。本当に有難うございました。

●垣内・石川地区の方は五色幕の修繕



●下野尻地区の方は、書院の掃除



●西野尻・北勢町の方は本堂縁



●東禅寺の方は、仏具のお磨き



●そして、皆さんご動座法要にお参りです。

